

モニタリング実施報告書

令和6年度（任意・定期）（指定管理者）モニタリング実施報告書

施設名	新都心公園等
所在地	那覇市おもろまち三丁目2番1外
指定管理者	名称 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社 代表者 代表取締役 宮里 好一 住所 沖縄県那覇市泉崎1-12-15 4F 電話 (098)918-0056
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
モニタリングの実施方針・方法等	・本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を「業務報告書」、「事業報告書」等により把握しました。 ・業務履行等モニタリングシート等を確認した結果を「モニタリングの総合コメント」、「今後の業務改善に向けた方針」に記載しました。
担当部課(問合せ先)	都市みらい部公園管理課 TEL:098-951-3229 内線 2332 E-mail:b-kouen001@city.naha.lg.jp

モニタリング総合コメント(本市)

公園内行為許可や有料施設の利用許可等、窓口で実施できるようになったことで利用者の利便性が向上した。特に利用者が多い新都心公園については、施設の修繕等早めの対応ができていた。しかし、草刈り、枝剪定に関しては陳情もあり、維持管理に関する対応の遅れが指摘されることもあった。

今後の業務改善等に向けた方針(本市)

- 1 改善・是正事項
 - ・草刈り、枝剪定について、現状を定期的に把握し、早めの対応を行うこと。
 - ・効果的な維持管理、イベント等を行うこと。
- 2 課題事項
 - ・草刈り、枝剪定について、作業人員の確保
 - ・収支の改善

1 基本的考え方及び管理体制

- (1) 公の施設の設置目的の理解及び、市民の平等な利用を図ることについて
- ・緑化推進業務として計12回、草木に関わる講習会や講演会を実施。また、SNSや公式HPを活用し施設の効用を高めている。
 - ・利用者が気軽に利用できる施設運営を行い、利用条件に則って案内を徹底し利用者の平等性を担保している。
- (2) 利用者の安全管理(職員体制、研修指導等)、危機管理(個人情報の保護、事故事件、緊急対応等)について
- ・緑化センター事務所2名から3名体制、トイレ清掃5～6名体制、除草作業4名体制
 - ・個人情報保護に関する研修実施
 - ・緊急連絡網、夜間緊急連絡網、台風・暴風連絡網、地震・津波発生時フローチャートを策定

2 公の施設のサービス向上及び経費削減

- (1) 住民サービスの向上(自主事業、施設利用拡大の方策など)、地域との協働及び活性化(地域、地域団体等との連携、活性化など)について、
- ・自主事業にてドックランを実施し、利用者同士の交流を図り、施設の魅力を発信。
 - ・ボランティア団体が実施している清掃活動に出席し、地域団体との連携を図る。
- (2) 管理運用に当たっての経費削減の効果等について
- ・日々の巡回業務により早期発見を行い修繕作業を実施。

3 団体の概要及び管理運営能力(経営状態)

- 1 指定管理者としての団体等の概要(公の施設と類似施設の運営実績など)、安定的な管理運営(団体の財務状況の健全性、管理運営における財政能力など)について
- ・当企業は類似施設の指定管理運営として、今帰仁グスク交流センター、名護中央公園、県民の森、中城公園、浦添大公園、平和創造の森公園、沖縄市コザ運動公園の指定管理を行っている。
 - ・財政状況は健全であり、管理運営を適切に行っている。
- 2 収支計画の内容(収支の積算と事業計画の整合性が図られているなど)、実現の可能性(自主事業の採算性の整合性など)について
- ・初年度につき、新規備品購入や外部委託費等(清掃・草刈り・剪定)の費用が発生し収支はマイナスだが、今後、自社職員での対応を行いつつ、日々の点検業務を強化し、突発的な費用の抑制を図る。